

会員各位

平成14年1月10日
岡山地区化学工学懇話会
会長 小 川 明

化学工学コロキウム 「マイクロリアクターに関連する要素技術」 (ご案内)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当懇話会では化学工学会中国四国支部と共催で第35回化学工学コロキウムを下記のとおり開催いたします。多数お誘い合わせの上ご参加ください。

記

1. 日 時：平成14年2月5日(火) 14:00~17:00

2. 場 所：岡山大学大学院VBL棟 3F 大学院共同研究室 (岡山市津島中3-1-1)
津島キャンパス最北東部。 http://www.okayama-u.ac.jp/Location/tsushima_j.html

3. 内 容

近年注目を集めているマイクロリアクターでは、化学やバイオテクノロジーの分野の研究開発や物質生産において従来実現できなかった全く新しい方法が可能になると期待されています。今回は、その要素技術の最先端について学界および産業界の方からご講演いただきます。

講演は各1時間程度とし活発な質疑応答で実のあるコロキウムを予定しています。

【講演1】 「マイクロ流体素子とその応用」 14:00-15:25 東京大学大学院 工学系研究
科 関 実 氏

マイクロスケールでの反応・分離プロセスは様々な利点があり、研究や分析・診断の目的以外に、ハイスループットなスクリーニングシステムや物質生産システムなど、広範な応用が期待されている。本講演では講師らの研究結果を中心に最近の状況を紹介します。

(休 憩)

【講演2】 「超微細機械加工技術を利用したマイクロマシン部品、装置の開発研究と応用」
15:35-17:00

株式会社化繊ノズル製作所 顧問 山田 嘉
昭 氏

最近では超微細機械加工技術で光通信用精密部品、IT 関連部品/装置、メディカル用部品等の 10 μ m ~ 1mm 程度のマイクロマシン要素を含む部品装置を「従来の材料、従来の構造、従来の加工技術で」提供が可能になってきた。本講演では実サンプルを示しながら最新の加工技術とその製品を紹介。

内 容 問 合 わ せ 先 武 藤 明 徳 (岡 大 工) TEL&FAX 086-251-8083, E-mail :
mutoaknr@cc.okayama-u.ac.jp

参加申込み 参加費無料。氏名・勤務先・電話/FAX 番号を明記し、1月31日までに懇話会事務局(岡山県産業振興財団、担当:湯浅)宛、FAX または電子メール<myuasa@optic.or.jp>で申し込んで下さい。

岡山県産業振興財団 御中(担当:湯浅)

FAX:086-286-9676

2月5日 化学工学コロキウム 参加申込書

勤 務 先 氏 名 T E L	
----------------------------------	--
